



〔管理者・保全団体〕 風間町内会

ポイント

山形市の北東部、大岡山の麓にある「風間の御不動様」に湧き、登山者の水場としても知られる。古くから近隣の信仰を集め、湧水を利用する神事「湯立」では、沸かした聖水を笹の葉で参詣者に振りかけ災厄を祓うほか、その年の吉兆を占う「神降し」も執り行われていた。

社の裏手には俱利伽羅大聖不動明王が祀られている。不動明王が祀られた時期はわからないが、境内には社の普請勧進をした三郎衛の墓に、宝暦七年（1757年）の記があり、250年以上の歴史がある。また、近隣には、東北三十六不動尊霊場第四番札所である、古刹の大樹院がある。



アクセス (北緯38.289929°、東経140.373434°)

国道13号大野目交差点から県道19号通称山寺街道を670m程進むとT字路がある。そこを右折すると大岡山登山道の案内看板がある。さらに400m程進み、左手の山際に続く農道に左折すると大岡山南登山道入口に着き、徒歩で5分程度登ると御不動様がある。

